

【本校の概要】

(1) 学校教育目標

心身ともに健康で、自ら学ぶ意欲を持ち、心豊かで実践力のあるたくましい生徒の育成

(2) 校訓

- 自 主 ----- 自らよく考え、正しく判断し、進んで実践する。
- 好 学 ----- 志を立て、目標に向かって勉学に努める。
- 協 力 ----- 相互に尊重しあい、力を合わせて明るい学校をつくる。

(3) 宮之城の地勢、位置、歴史

宮之城は、1,067mの紫尾山の連峰を最高に、四方を山に囲まれた丘陵、台地などの起伏に富む盆地です。盆地の中央を北西にかけて、南九州一の川内川（138km）が流れています。この川内川とその支流の各河川流域には、沖積層が発達し多くの水田が開けています。（東経 130° 20' ，北緯 31° 45' ）

島津藩時代から、いわゆる祁答院地方の政治、経済、文化の中心地となっており、屋地虎居は商業都市として市街地を形成しています。昭和29年に佐志村、昭和30年に山崎町と合併して宮之城町が誕生し、平成17年には、薩摩町及び鶴田町と合併して現在のさつま町が誕生しました。

(4) 学校の実態

本校は、昭和45年4月1日、旧宮之城中学校、佐志中学校、鶴宮中学校、紫陽中学校の4校が統合して開校しました。白男川小学校、泊野小学校、盈進小学校、平川小学校、柗野小学校、流水小学校、佐志小学校の7つの小学校から生徒が集まってきます。

